

## 会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称  
令和2年度第2回美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会
- 2 開催日時 令和3年3月30日（火）午後2時から午後3時
- 3 開催場所 中央コミュニティセンター 第3研修室
- 4 会議に出席した者
  - (1) 委員  
塩野悦子委員長、青木英治副委員長、大平敏雄、忽那香菜子、澤村美香子、千葉千代、多田より子
  - (2) 事務局  
子ども家庭課 課長 櫻井清禎、課長補佐 齊藤眞
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別  
議事（1）第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改訂についての答申（案）  
について  
  
会議 公開
- 6 非公開の理由  
—
- 7 傍聴人の人数  
0人
- 8 会議の資料  
・第2期美里町子ども・子育て支援事業計画（改訂案）
- 9 会議の概要  
（1）第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改訂についての答申（案）について資料に基づき事務局が説明を行った。

櫻井課長 会議前にご報告させていただきます。本日、伊藤委員からお仕事の都合により欠席するとの連絡をいただいております。

本日はお忙しい中ご参集いただきありがとうございます。只今から、令和2年度第2回美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会を開催いたします。

本日は委員8人中7人の委員の出席をいただいております。美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会条例第4条第2項におきまして、会議の定足数を満たしていることをご報告いたします。

初めに、塩野委員長からご挨拶いただきます。

塩野委員長 （あいさつ省略）

櫻井課長 ありがとうございます。ここで、会議次第にはございませんが、当委員会の会議運営について、委員の皆様にお諮りさせていただきたいと思いますが、委員長よろしいでしょうか。

塩野委員長 はい。

櫻井課長 美里町附属機関等の会議の公開に関する規則第15条、会議録作成には、会議録を作成し、当該会議に出席した2人以上の附属機関等の委員の署名を得なければならない。と定められております。会議録署名委員には、今回、塩野委員長と忽那委員にお願いしたいと思っております。よろしくお願いたします。

会議録の公開については、会議の議事録及び資料は後日町のホームページに公表させていただくことをご了承願います。

それでは、美里町子ども・子育て支援事業計画策定等委員会条例第4条第1項の規定により、委員長が議長となることとなっておりますので、塩野委員長に議事進行をお願いいたします。

塩野委員長 それでは、前回の委員会において、第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改定についての諮問があり審議いたしました。審議した結果を踏まえ、第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改定についての答申（案）について事務局から説明をいただいた後に、委員皆様からご意見をいただきたいと思っております。

それでは議事の1番、美里町長から第2期美里町子ども・子育て支援事業計画の改定についての答申（案）について、事務局から説明をお願いいたします。

齊藤補佐 ※別資料「美里町子ども・子育て支援事業計画（改訂版）」に基づき説明

塩野委員長 それでは、委員の皆様からご意見、ご質問等ありましたをお願いします。

多田委員 3番の悩みながら子育てをしている方のために、子育てを経験した方の体験談などの講演会の開催について検討すること。とありますが、具体的にはこういった形を考えていますか。

- 櫻井課長 前回の会議の中でご意見としていただいた3つの点を今回答申に記載させていただいております。現段階では具体的にどういったものかは決めておりませんが、来年度にその中身について検討していきたいと考えております。
- 青木副委員長 先ほどの質問とも関連しますが、答申（案）の3点については、事業計画には謳わないけれども、来年度以降、積極的に推進していこうというような位置づけという考えで良いですか。
- 櫻井課長 その通りです。  
前回、改定（案）としてお示しさせていただいたところですが、これについては概ね了承を得たものと受け止めておりますので、これ以外で様々なご意見いただいたものを3つの点にまとめたものになります。
- 澤村委員 これらを計画していく上では、専門的な知識のある外部の方等の意見を参考にするなど是非検討してください。
- 櫻井課長 専門的な知識のある外部の方の意見については、この委員会の委員皆様を選考する際に学識経験を有する方、子育て支援に関する事業に従事する方等を選任していますので、皆様のご意見を基に進めていきたいと考えております。他にもということかと思いますが、例えば、現在子育てをしているご家庭の意見を伺うなども考えていきたいと思っております。
- 澤村委員 前回の委員会でせっかく出たので、ぜひ具体的に計画をしていただきたいと思います。
- 櫻井課長 皆様から頂いたご意見ですので、進めていきたいと思っております。
- 青木副委員長 このことについて具体的に進めたいから、委員会を開催しようということは可能ですか。
- 櫻井課長 会議の後半でお話しさせていただきますが、この委員会は来年度も何度か開催したいと考えておりますので、その中でもご意見いただければと思います。
- 塩野委員長 3番目についてですが、私は来年度で定年になりますが、その後もこういったものに協力させていただくことは可能です。仙台市の方でもよく依頼があり行っておりますので。  
特に産後の夫婦のクライシスというものを中心に研究もしておりますので、良ければご相談ください。
- 青木副委員長 美里町ならず全国的にですけど、虐待件数が増えているということですので、ぜひお願いしたいと思います。
- 塩野委員長 仙台市でも「のびすく」というところで、年に1回程度、パパだけの集まりをしています。その度にパパたちが、ママたちの扱いに打ちひしがれているという話が出て、そういう、夫婦の間でのやり取りというのを誰からも教えられないままに野放し状態になってしまっていて、ちょっとしたア

ドバイスで見方が変わる方がいたりして、そういう研究もしていましたので、子育てが終わって夫婦2人だけの生活になった時にも役立つような、いろんな世代の方にも役立てていただけるような話もできますので、そういった所で協力できればと思います。

櫻井課長 ありがとうございます。今はまだ新型コロナウイルスが流行している時期ですが、状況が落ち着いた際には是非ご相談させていただきたいと思います。

青木副委員長 新型コロナウイルスが流行している間でも、インターネットの整備はできると思うので、それを見てくれる方を増やして行って、塩野先生の講演があるよと周知するという進め方が良いと思います。

多田委員 塩野先生の夫婦の在り方や、夫婦のほかに姑との関係の中でお母さんが鬱っぽくなったということも聞きますので、そういった所も含めてお話ししていただければと思います。

塩野委員長 仙台はやはり、核家族やいわゆる転勤族が多く、おばあちゃん等からの支援が受けられないといった悩みが多いのですが、逆に美里町などは3世代が同居する家庭が多く、そこでの悩みが多くなっているのだと思います。夫婦のコミュニケーションがお子さんとのコミュニケーションにも繋がってくるので、夫婦のコミュニケーションを上手くいかせることが大事です。現在の育児は、その家族でのコミュニケーションが上手くいかず、過保護かネグレクトかの両極端になりがちなのだと感じます。インターネットの活用についても、ウェブでの講義や講和も行っていますので、対面できない時期などには、遠隔で行うこともできます。また、1番の子どもと過ごすことは大切だということについて、前回の委員会ではどういった話が出ましたか。

青木副委員長 経緯としては、共働き世帯で放課後児童クラブにお子さんを預けていて、仕事が休みの日や午前中で仕事が終わる日などで親が家にいても夜7時まで預ける家庭が目立つ。という話があったことから、子どもが寂しい思いをしていたりもするので、仕事が早く終わった日には早く迎えに行くなど、子どもと過ごす時間を増やす啓発をしてほしいというところからこういう要望になりました。

塩野委員長 親の考えもいろいろあって、時間なのか質なのかという話もありますので、聞かせていただきました。

忽那委員 小学校で補助の仕事をしていますが、やはり、母親との関りが薄い子どもは、学校での行動にも影響しているように思います。顕著に表れている子もいて、聞くと、下に兄弟がいて母親はそちらにかかりきりになっていてそのことに関りが薄くなっているということでした。それだけが原因ではないと思いますが、もう少しその子と関わってくれていけばいい方向に向

- くんじゃないかと思っています。
- 塩野委員長 親と子どもの繋がりという点は、親自身が自分の親とどう繋がっていたかということもあります。親の愛情を感じないまま育って、子どもとどう繋がるかわからなかったりして、いずれそこに気付くにしても、何か起きてから気付く人もいるし、自分で色々調べて気付く人もいて、みんなが同じにはいかないものですね。
- 多田委員 子どもが朝7時から夕方5時、6時まで園にいるのを見てみると、職員が働く時間よりも長く園にいることになります。そういう子どもたちと親の勤務表を見てみると、親も仕事や子育てに疲れているので、リフレッシュは必要だとは思いますが、それに慣れてしまっている親がいることも事実で、幼稚園の年齢は子どもにとっては甘えたい時期なので、もっと自分の子どもは自分で育てるという意識を持って、子どもと接する時間を持ってほしいと思います。
- 誰かが書いたエッセイで「食べるものはお惣菜、子育ては人の手、どこで愛が育つのか」という言葉があって、ずっと心の中にありますが、良いものを着たり、遊園地に連れて行ったりするだけではなくて、一緒にいられるということが子どもにとっては一番うれしいことなんじゃないかと思っています。
- 塩野委員長 お話については、とてもよく分かります。ただ、それを踏まえて、じゃあ具体的にどうするのかというのが1番からは見えてこないのかなと思います。「休みの日はお子さんを早く迎えに行ってお家で過ごしましょう」という呼びかけをする感じでしょうか。
- 委員の皆さんの想いを保護者の方にどうやって作用させるか、具体的などころを考えなければならないと思います。例えば子どもとのスキンシップの取り方をみんなで話し合う場を設けるとか。意外とお母さんたちは、そういうことを話し合うこと機会もなかったりするかもしれません。そういう機会を設ければ、お話にあったお母さんからも、家ではこういうことをやっているとか、何かあるかもしれません。
- 櫻井課長 保護者の皆様は、基本的に親子の関りは大切だという認識はあるのですが、それに気が付かずに日常生活を送っている方も多くいると思います。それに対する気付きを得るきっかけとなる場を設けられればということになり、その一つが3点目に挙げた講演会ということになるのだと思います。
- 青木副委員長 1番が子育て支援すべてに関しての大枠的なもので、その具体的手段として2番、3番を行うということになると思います。
- 澤村委員 講演会も大事だとは思いますが、年に1回の講演会よりも、子育て支援センターのような小さな子ども連れの親が自由に遊びに来て、子育ての悩み相談もできて、ママ友とも知り合えるような場所をもっと周知するべき

- だと思います。
- 多田委員 図書館でやっている「おひぎにだっこの会」に赤ちゃんを連れてお母さんも来ると聞きました。そこで、絵本の読み聞かせをしてもらいながら、ママ同士の交流もしていると。そういうのをもっと広めて行けばいいのかなと思います。
- 子どもが寝るときに絵本を読んであげることも大切で、読んでもらったものはずっと心に残るそうです。下手でもいいので、お母さんお父さんの声で読んであげることもお子さんとの大切な触れ合いになると感じます。
- 千葉委員 そういう施設も大事ですが、共働きだと家に帰るのが遅くなってしまって、ご飯を食べさせてお風呂に入るともう9時や10時になって寝る時間になってしまう。その後に翌日の準備もあっていっぱいいっぱいだという家庭も少なくないと思いますね。
- 多田委員 おじいちゃんおばあちゃんがいると子どもも逃げる場所が合って情緒が安定するとも聞いたことがあります。お父さんお母さんとだけだと感情的になってしまいがちなので、逃げ場所とまではいかないまでも、子どもにとって一息つける場所も大事だと思います。
- 塩野委員長 よろしいでしょうか。
- 齋藤補佐 ※別資料「令和3年度保育所及び幼稚園の在籍数」に基づき説明
- 塩野委員長 これに関して、ご意見・ご質問等がありますでしょうか。
- 多田委員 小規模保育施設というのはどの地域にありますか。
- 齋藤補佐 こすずめ園とハミング保育園は小牛田中学校の東側で、有限会社ポプラが運営しております。おひさま保育園とおひさま第二保育園は小牛田中学校の北側にあります。みつばち保育園につきましては青生小学校の東側で、新鳴瀬の団地の中にあります。
- 忽那委員 食と森の保育園美里というのは、公設民営ですか。
- 櫻井課長 駅東地区に令和2年4月に開園しました食と森の保育園美里については、民設民営になります。
- 塩野委員長 長年の懸案事項だった待機児童が解消できたことはとてもよかったと思います。
- 美里町は子育ての世帯は増えていますか。
- 櫻井課長 地区的にかなり偏りがありまして、駅東地区については子育て世帯が急激に増えていますが、町全体で見ると増えているというわけではないという状況です。
- 塩野委員長 よろしいでしょうか。そのほか、何かありませんか。
- それでは、本日の議題は終了となりますので、事務局にお戻しします。

齋藤補佐

それでは、その他として、事務局から報告いたします。

次回の会議について日程は定まっておりますが、開催に当たっては事前に日程を皆様にお諮りした上で開催したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。また、本日審議していただいた答申につきましては、本来であれば委員長から直接町長にお渡ししてもらいたいところではございますが、本日町長が公務で不在にしておりますので、後日、事務局から提出したいと思っておりますのでご了承ください。

櫻井課長

以上をもちまして終了させていただきたいと思っております。本日は大変ありがとうございました。

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和 年 月 日

会議録署名委員

委員 \_\_\_\_\_

委員 \_\_\_\_\_